

地域支え合い活動トピックス

2018-01
流山市社会福祉課
健康福祉政策室
☎7150-6079

2016 年度（H27）に、地域支え合い活動がスタートして、約 3 年が経過しました。2018 年 3 月現在、87 自治会で様々な取り組みが行われています。



健康づくりと支え合いをつなげて 流山9丁目自治会（H28～）【南部地区】

- ・自治会館を開放し、定期的に自由に集まれる場を設けています。専門的な知識を持つ住民の知恵を借りて、リラックスできる体操など健康づくり活動を行っています。
- ・高齢のご夫婦や普段病気を抱えている方も、地域の集まりでは意外と元気な様子でお茶や会話を楽しんだり、身近な息抜きできる場になっています。

支え合いネットワーク-地域ぐるみの支え合い体制- 江戸川台西自治会（H27～）【北部地区】



- ・身近な区域ごとに、支援チーム(役員・民生委員・ボランティア)をつくり連携して見守りを行っています。
- ・自治会だけではなく、民生委員・高齢者なんでも相談室（地域包括支援センター）・消防・警察・市役所等が連携をはかっています。
- ・異変を感じたときには、『一人ではなくチームで対応する』といった対応方法について確認をしています。

トピックスに掲載する事例を募集しています。（自薦他薦は問いません）

紙面に限りがあるため紹介事例は、地域でのたくさんの取り組みのうち、ごく一部です。ご理解のほどよろしくお願い致します。

認知症について学ぶ -高齢者なんでも相談室と連携-

西初石1・2丁目自治会（H27～）【中部地区】



- ・見守りを行う際、認知症の方への対応が課題になりました。
- ・地域包括支援センターの認知症講座を利用し、認知症の予防から認知症の方との接し方など、広く学びました。
- ・地域の民生委員とも連携して、早期発見、早期対応が可能となるよう、日頃の取組みに活かしていければと思います。



地域見守り・支え合い推進活動

-定期的な見守りパトロールと情報交換-

東自治会（H28～）【東部地区】



- ・細かな変化に気づく、人付き合いが上手、といった女性ならではの視点を活かし、女性が中心の見守り隊を結成し、定期的に活動しています。
- ・ピンクのジャケットと帽子が見守り隊の目印です。
- ・地域全体で、ちょっとした異変にも気づける体制・雰囲気づくりが大切だと思います。

ホッと一息

-事業者とのネットワーク-

先日、地域の新聞店から
こんな電話がありました

高齢者のお宅の新聞受けに、
夕刊・朝刊が残っています！

緊急連絡先（離れて住む息子
さん）へ急いで連絡しました。

検査で入院しています。
あっ、新聞止めるの忘れてた！
地域の見守り、ありがたいですね

自治会はもちろん、地域の
事業者も支え合い活動の一
員です。今後も、こういった地
域のつながりを高める取組み
を続けていきます。